

海外巡回健康相談レポート

「タイ相談会を行って」

昭和大学小児成育歯科学講座
高橋 慎平

今回初めて医療巡回に参加致しました昭和大学小児成育歯科学講座の高橋慎平と申します。小児歯科は人生における口腔内の健康づくりの入口と考えており、その経験を活かし自分が参加することで、少しでも相談者の方の今後の人生において印象に残る相談を行いたいということ、また海外の食事や文化などで口腔内の状態や歯科への考え方の違いを勉強したいと感じ医療巡回への参加を希望しました。

私自身タイへ行くのは初めてであり、空港に降り立った時の想像を超える暑さ、見慣れない文字と街の風景、聞きなれないタイ語。新鮮に感じると同時に自分に何ができるか、期待と不安がいっぱいで初日は過ぎていきました。

2日目より歯科相談が始まりました。問診表に記載された主訴を聞くだけでなく、口腔内カメラなど説明用のパワーポイントや模型など視覚資料を用いることにより、現在の口腔内の状態を相談者と共有し、歯科について興味を持って頂くことや今後のセルフケアや食生活などモチベーションを上げるよう工夫しました。

相談を行ったサミティベート病院はとても綺麗で、高級ホテルのような雰囲気、非日常的な内装でしたが、日本人健診センターを併設しているなど日本語の看板が多くあり、ふと日本を感じることができました。

5日目にシラチャに移動し、6、7日目は、たんぼぼ幼稚園、たけのこ幼稚園での健診、シラチャ日本人学校での歯科相談と小学校2年生87名と保護者29名を対象に保健講義を行いました。

たんぼぼ幼稚園の健診では31名の健診を行い、むし歯など口腔内の状態を教員の方と共有しました。たけのこ幼稚園では田中先生が健診を行い、検査表の記入を行いました。口腔内カメラの画像からどういう判断をするのかご指導をいただく場面があり、その度に改めて健診の難しさを感じました。

日本人学校では人生初の講義を行いました。相手は小学生ということで講義を準備するにあたり、内容はもちろん、漢字の読みや理解するためにはどういう言葉で説明したらいいか、想像しながら資料を作っていくことに悪戦苦闘しました。

内容に関しては、楽しい講義にしたいと思い、全員が参加できるよう唾液緩衝能を調べるキットを用いた実習形式の授業を行いました。

キットの取り扱いや、唾液を採取するためのガムの味や、唾液をこぼしたりしないかなど不安はありましたが、生徒が楽しそうに行っている姿を見て、内容に関してはよかったのかなと思いました。

キット数の不足により少し内容を変更した箇所があるなど不備はありましたが、概ね自分のイメージ通りの講義を行うことができました。

巡回終了後空港へ向かう道中は緊張からの解放と達成感でいっぱいでした。

こうして8日間の巡回はあっという間に終了しました。

帰国し、外来に戻り治療や定期診査を行っていますが、今回の巡回を経験し、今まで以上に相手の話を聞きだすことや、相手の立場になり説明することの重要性について考え直すきっかけになりました。医は仁術と言われるように、治療だけでなく話すこともあらためて勉強していかななくてはならないと感じました。

実際今回の巡回では、相談者の方から、海外で診療を受ける際の言語の壁や今後の不安などを話すことに関しての声を多く伺いました。私自身、現地の医療や仕組みについてわからず、“どの様な返答をすれば正しいのか” “伝え方次第では不安を増長してしまうのではないか”、など日常診療では感じ得ない難しさを体感しましたが、相談者からのたくさんお礼の言葉を頂き、充実した巡回を行うことができました。

世界的にコロナウイルスのニュースが取りざたされており、巡回の2週間後で日本人のタイ出入国が制限されたことを聞き、無事に遂行できたことを本当に良かったと痛感致しました。

また今回で JOMF の活動が最後という話を伺いました。アンケート結果などからも継続を望む相談者の方が多く、とても残念ではありますが違った形でもこのよう派遣が続き、また参加できる機会がありましたら是非参加したいと思いました。

今回、昭和大学から参加できたことは2015年12月にドイツ、2017年7月マレーシアの巡回に参加された医局の先輩である下村直史先生がきっかけであり、派遣に際し先生の助言を頂いたことで参加の希望を決意し、私で最後の巡回になったのも何かの縁を感じました。

最後にこの場をお借りして、派遣中様々なご協力を頂いた日本人会の皆様、サミティベート病院の皆様、シラチャ日本人学校の皆様、たけのこ幼稚園の皆様、たんぽぽ幼稚園の皆様、ご指導頂いた田中健一先生、榊原洋一先生、元田玲奈先生、快くお送りいただいた昭和大学歯科病院小児成育歯科学講座、歯科理工学部門の皆様、選考から派遣終了までご指導頂いた JOMF 安保清史部長、昭和大学歯学部歯科薬理学講座高見正道教授に厚く御礼を申し上げます。

今回の巡回に関係された皆様の口腔はもとより、全身の健康を祈願いたしまして締め言葉とさせて頂きたいと存じます。本当にありがとうございました。



バンコク サミティベート病院にて



シラチャ日本人学校にて